念緑自花

Vol 5 2

石垣市立石垣中学校 教 頭 市原 教孝



3/19(土) 祝・女子バレー部 悲願の地区優勝

2014年の夏季総体、当時無敵の強さを誇っていた女子パレー部がまさかの敗北。それから2年、隣校の前に苦杯を喫し続けてきた。ところが19日、今年から初めての開催となる第1回地区春季パレー大会(会場:大浜中体育館、主催:地区中体連バレー専門部)で、石中女バレが約2年ぶりに頂点に返り咲いた。

本命は二中Aだった。ところが向井美波流元主将(3-4)が大浜中・白保中の3年生と急きょ結成した「チーム春高」の前にまさかの敗退。一方、宮良美月(2-5)主将率いる石垣Aは二中3年、二中Bを退け、決勝に進出。

決勝はレフティーの大舛佳南(2-5、写真)、リベロの国吉蘭(2-5)らの活躍で大浜中をフルセットの末に下し、初優勝。昨年は1年生中心のチーム、毎朝、毎夕、頑張ってきましたものね。本当におめでとう。4月のさわやか杯、6月の夏季大会が楽しみです。

[予選トーナメント]石垣A2-0二中3年、大浜2-0石垣B、チーム春高2-1二中A、石垣A2-0二中B、「決勝]石垣A2-1大浜

3/24(木)

祈・健闘! 野球部、全国へ 26日、東陽中と (静岡・焼津市)

いよいよ決戦の舞台へ。兼 松監督・田本涼主将(2-1) 率いる野球部が出発。

今回はケガも体調不良もなく、いい仕上がりのようで、 朗報が楽しみです。

トーナメント表29番。対戦 相手の東陽中はジャイアンツ 沢村拓一投手の母校らしい。

表の31番には高知・明徳 義塾、28番は宮城・仙台育 英など、全国ならではの校名 が並ぶ。

運良く2回戦に進めば、 会場は静岡市・草薙球場。 昭和9年、ベーブルースらを きりきり舞いさせた沢村栄治 投手が立ったマウンドだ。



感謝! 野球部へ ご寄付続々

野球部の全国出場、こんなにも地域の方々に喜んでいただけるとは。「石中一八会」は本校を半世紀も前に卒業した先輩だ。「友垣の会」は20年以上前、本校が大変な時期にPTAを支えていただいたメンバー。57期は私が教諭時代の懐かしい世代。このほかにも「25寅」(昭和25年生まれ)のメンバーからも。田本主将は「感謝の気持ちを力に変えて」と、日々あいさつも洗練されてきました。



左:「石中一八会」(宮城氏と並里氏)、中:「友垣の会」(根原氏と有田氏)、右:「石中57期野球部OB」(漢那氏)



左:産経新聞社顧問・桃原用昇氏(代理:桃原用壮氏)、また桃原氏はこの日、本校図書館にも本(450冊)のご寄贈もいただきました。いつもいつもありがとうございます。 右:驚いたことに3/22(火)午前、先日卒業したばかりの本盛涼羽君(3-4)と宮城竜二君(3-4)が職員室にやってきて「僕たちは3/20、双葉公民館で卒業ライブをしました。大人の入場者にチケットを販売、収益の中から経費を差し引いた残りです。野球部のために使ってください」とのこと。もうこうなったら「目指せ!全国のてっぺん!」しかないね。







中2年の島 850人が出場して ・ 小林流系 林流晃武館 = は雑 ・ 大会には全国が ・ 大会には全国が ・ 大会には全国が ・ 大会には全国が

島尻剛丈君(2-5)、がんばったね。 (八重山毎日3月23日付)

3/24 (木) 終了式・離任式 今こそ別れめ いざさらば

氏 名	転出先	大仲 菜奈	石垣二中
市原 教孝	八教事	入波平信学	川平中
與世山 操	富野中	真喜志清美	与那国中
渡口 さやか		前宇根底慎弥	富野中
下地 史晃	石垣二中	新崎 尚武	竹富中
砂川恵美子	崎枝中	宮城 知則	伊原間中
大和田享弘	白保中	嵩西 淳	与那国中
池田 碧		新本 小春	波照間中
合田 和子		長山 琴美	石垣二中
髙嶺 真理	石垣二中	根原 南	

あとがき 「全員を高校生にしてあげよう!」 ひたすら生徒理解と生徒支援、困った時はお互いさま、全員をヒーロー&ヒロインに、全員のびた君、いつかは全員できすぎ君、全員登校、全員修学旅行、全員卒業式…。「全員」こそ義務教育の努めと信じ書き続けてきました。叶った夢もありました。叶わぬ夢も…しかしそれらはもう手の届く所に。いくつになっても夢追うことは楽しいもの。充実感さえ感じます。お世話になりました。お元気でお過ごし下さいね。(市原)

	2	
-		-